

2021年12月22日

各位

合同会社やんばる急行バス

バスの「リアルタイム情報」を公開します

—Google マップでの経路検索に、バスの遅れや混雑状況が反映されます—

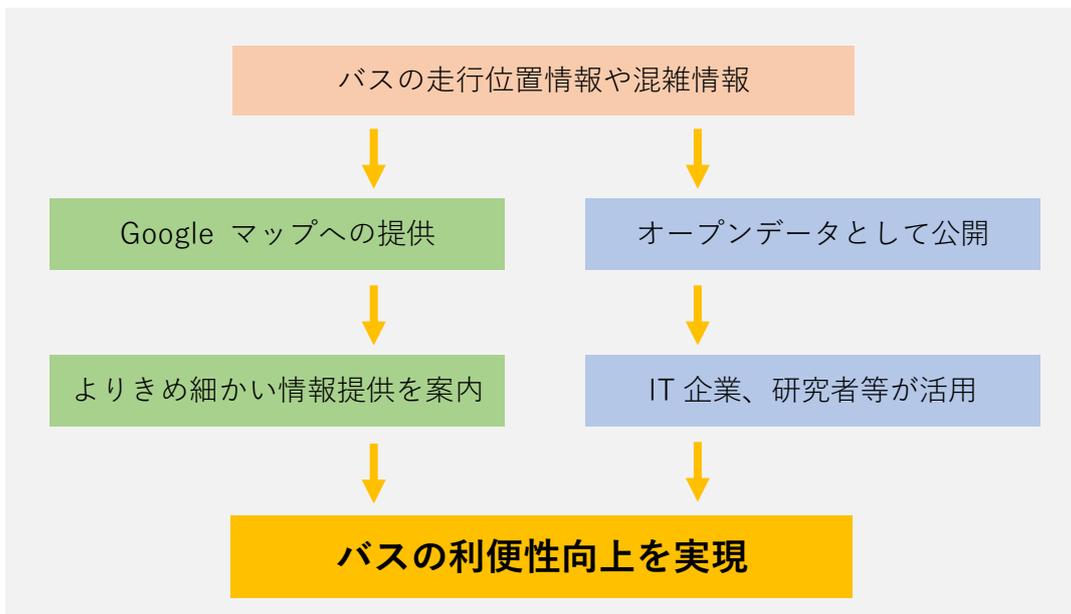
合同会社やんばる急行バス（今帰仁村字運天1、代表社員：宮城 勇）では、**車内混雑状況・遅延状況といったバスの「リアルタイム情報（GTFS リアルタイム）」の公開・Google マップへの提供**を開始しました。

「バスはいつ来るかわからない」「バスが混んでいたらいやだ」といった、バスの「使いづらさ」を減らすことを目的としたもので、県内のバス事業者では初めて、国内でも先進的な取り組みです。

弊社は「便利なバス」を目指して引き続きさまざまな取り組みを行っていきます。

今後もやんばる急行バスにご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

（本件お問合せ：電話 0980-56-5760 / customercenter@yanbaru-bus.xsrv.jp）



取り組みのイメージ図

「リアルタイム情報の Google マップへの提供」で便利になること

- ・ 「検索結果通りにバスが来ない」というイライラがなくなります

Google マップでの経路検索時、バスの遅れが結果に反映されます。バスが遅れて運行している場合でも、バス到着までの時間がわかるので安心です。

- ・ 時刻表では既に出発してしまったバスも検索対象に含まれます

バスの実際の運行時間を検索に反映するので、バスが遅れている場合、時刻表上では既に出発してしまったはずのバスが検索できます。

- ・ バスの混雑状況がわかるようになります

車内の混雑状況が4段階で表示されるので、「混んでいるから次の便にしよう」といった判断ができるようになります。

今は 20 時 35 分です。

定刻 20 時 33 分のバスがあり、本来なら既に 2 分前に出発してしまっているはずですが、**今、3 分遅れて走っている**ので**実際は乗ることができます**。

混雑状況も表示されています。混んでいないので快適に乗れそうです。

もし、リアルタイム情報がなければ、**次のバスまで 53 分待たないといけない**、と思ってしまうところでした。

検索結果の画面（例）

「リアルタイム情報の公開」で便利になること

バスのリアルタイム情報を、弊社サーバーから随時ダウンロード・利用できます。

IT 企業、研究者等のサードパーティにより、新たなアプリケーションが開発されたり、公共交通の研究等に用いられることを想定しています。

URL：https://gtfs.yanbaru-bus-navi.com/gtfs-rt/yanbaru/vehicle_position.pb

開発・運営体制

弊社では**沖縄職業能力開発大学校・石川功特任教授**(電子情報技術科)のご協力の元、バスの走行位置・車内混雑状況を自社サイトで公開しています。

この情報を、**オートテリック**(名古屋市、代表 山田 悠矢)のご協力の元「GTFS 形式」(※)に変換し、Google マップへの提供およびサイト上への公開を行います。

- 沖縄職業能力開発大学校 <https://www3.jeed.go.jp/okinawa/college/>
- オートテリック <https://autotelic.jp/>

※ GTFS 形式とは、公共交通情報を経路検索サービスや地図サービスへ提供する際に用いられる、世界標準のデータ形式です。沖縄県でも、公共交通情報の GTFS 形式化、オープンデータ化が進められています。

取り組みの先進性

リアルタイム情報を公開している民間バス事業者は、全国で約 20 社あります。(コミュニティバス等を除く。出典：<https://tshimada291.sakura.ne.jp/transport/gtfs-list.html>)

県内におけるリアルタイム情報の提供状況

		やんばる急行バス	南城市 N バス	その他バス
運行状況	自社サイト等での公開	○	○	○
	Google マップへの反映	○	○	-
	データの公開	○	-	-
バス車内混雑状況	自社サイト等での公開	○	-	-
	Google マップへの反映	○	-	-
	データの公開	○	-	-